



# 中央小ものがたり

やさしく かしこく たくましく

令和4年9月14日  
大村市立中央小学校  
発行 石司 貴弘



## 教師と親から 子供へ 通知表に愛を込めて…



～子供のやる気スイッチをONに～

第2学期の学びが始まって2週間あまりが過ぎました。厳しい残暑が続いておりますが、子供たちはそれぞれのペースで学びに取り組んでいます。自由な時間がたくさんあった夏休みから、時間割がきっちり決まっている生活に切り替えるわけですから、少なからず心身の疲れがあるでしょう。ご家庭でも「生活リズムを整える」「子供ががんばっていることをほめる」など、やる気スイッチを入れる励ましをしていただきますようお願いいたします。

さて、1学期末に子供を通してお渡しした通知表。夏休みにご家族にもご覧いただき、『家庭から』の欄にご記入のうえで返却していただきました。家庭からのコメントに子供への愛情や期待がたくさんあふれていることに感動を覚えました。

入学当初は戸惑いや反動が少なからず見受けられましたが、徐々に慣れ、楽しむ様子が窺えました。先生方には、本人に寄り添いご指導いただき感謝しています。子供の力や可能性を信じ、さらに自分らしく成長していけるよう、親としても見守っていきたいと思っています。2学期もどうぞよろしくお願いたします。

お友達と仲良く、そして学習もしっかり取り組んでいることにほっとしています。学校のお掃除や係の仕事をがんばっていると知り、わが子のよさをあらためて知りました。こんなことを引き出してくださっている先生方のご指導に感謝しています。親としても、子供が苦手なこと（先生が示してくださった課題）に取り組めるよう励まします。

算数の評価を見て、先生が日頃出してくださる宿題の意図がわかったように思います。苦手なところを克服するために、家でも繰り返しが必要だということでしょう。家庭でできることをしっかりできるようにしたいと思います。

あいさつや係の仕事、給食当番など、お友達とのかかわりの中で、大切なことができてることがすごいと思いました。これは大人になってからも必要なことだからです。先生方がしてくださっているように役割を決めて、任せて、ほめる…を家庭でもしたいです。

担任は、**☆子供の努力や向上を称賛し、家庭に適切に伝えたい**

**☆苦手なことや課題を知らせ、取り組む意欲を持たせたい**という思いで

限られた文字数でお伝えしています。それをしっかり受け取っていただき、コメントしてくださっています。子供は、教師と親のコメントを読んできっとやる気スイッチを入れるはずですよ。これからも親と教師で子供に愛を贈り続けましょう。